

# 衆議院予算委員会ニュース

平成 22.1.21 第 174 回国会第 2 号

1 月 21 日（木）第 2 回の委員会が開かれました。

- 1 平成 21 年度一般会計補正予算（第 2 号）  
平成 21 年度特別会計補正予算（特第 2 号）
- ・両案について、鳩山内閣総理大臣、菅財務大臣、原口総務大臣、千葉法務大臣、岡田外務大臣、長妻厚生労働大臣、赤松農林水産大臣、直嶋経済産業大臣、前原国土交通大臣、北澤防衛大臣、平野国務大臣（内閣官房長官）、亀井国務大臣（郵政改革担当）、福島国務大臣（少子化対策担当）、仙谷国務大臣（行政刷新担当）及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

## 松原 仁君（民主）

- ・「政治とカネ」の問題についての鳩山内閣総理大臣の所見をお伺いしたい。
- ・「明日の安心と成長のための緊急経済対策」の GDP 押し上げ効果について菅財務大臣に伺いたい。
- ・経済対策における雇用調整助成金及び新卒者の就業支援の内容と効果について長妻厚生労働大臣に伺いたい。
- ・東京の再開発には容積率の緩和が有効と考えるが、前原国土交通大臣はどう思うか。また都市の再生による経済の活性化、エコ化・耐震化について鳩山内閣総理大臣はどう考えるか。

## 海江田 万里君（民主）

- ・経済が回復基調にあるとされる中、依然として中小零細企業の経営は厳しい状況が続いているが、平成 21 年度第 2 次補正予算における措置について直嶋経済産業大臣に伺いたい。
- ・平成 21 年度における税収の落ち込み額及び国債発行額の推移について菅財務大臣に伺いたい。
- ・オーストラリア、インド、韓国などとの E P A 交渉の状況とこれからの予定はどうなっているのか。

## 吉田 公一君（民主）

- ・日本航空の経営再建については今後公的資金に頼らない再建策を採るべきと考えるが、前原国土交通大臣の所見を伺いたい。
- ・旧国鉄債務の返済は旧国鉄所有の土地を売却することで返済し、税金を充てることのないようにすべきと考えるが、前原国土交通大臣の所見を伺いたい。
- ・国有林野事業特別会計を廃止すべきと考えるが赤松農林水産大臣の所見を伺いたい。

## 伴野 豊君（民主）

- ・平成 21 年度第 2 次補正予算における、年金問題への対応、住宅ローンフラット 35 の金利引下げ、林業再生策のポイントの詳細について、各所管大臣の説明を伺いたい。
- ・本補正予算については、有識者から経済効果を疑問視する声が上がっているが、この指摘に対する菅財務大臣の反論を伺いたい。
- ・政府の債務を、旧自民政権下で生じた過去債務と現鳩山政権以降発生する新債務とに分けて処理するべきという考え方について、菅財務大臣の見解を伺いたい。

## 阿部 知子君（社民）

- ・待機児童家庭の実態を把握するために家計の所得を調査する必要があると考えるが長妻厚生労働大臣の見解を伺いたい。
- ・子供を保育園に入園させる際、雇用形態により扱いの違いが生まれているが、長妻厚生労働大臣の見解を伺いたい。
- ・保育所定員等の拡充を図ることで、保育を子供が健全に成長するためのものへと位置付けたいと考えるが、子ども・子育てビジョンにおける保育の位置づけについて福島国務大臣（少子化対策担当）の見解を伺いたい。

## 下地 幹郎君（国民）

- ・ハイチ大地震について、継続的に支援を続ける必要があると考えるが、今後の支援の在り方について北澤防衛大臣の所見を伺いたい。
- ・平成 21 年度第 2 次補正予算の特徴について鳩山内閣総理大臣の所見を伺いたい。また、この予算による地方への補填が行われなかった場合の影響について鳩山内閣総

理大臣の見解を伺いたい。

- ・金融円滑化法を今後活かすための方針について亀井国務大臣(金融担当)の見解を伺いたい。
- ・平成 22 年度当初予算への信任を高めるためにも、新年度早々に補正予算を組むのではないかとの声に対し、菅財務大臣自らがその必要性がないことについて明確化するべきでないか。
- ・普天間基地移設について 5 月までに決定することへの鳩山内閣総理大臣の決意を伺いたい。また、名護市長選挙の結果はどのように反映されるのか。

### 谷 垣 禎 一君(自民)

- ・鳩山内閣総理大臣の政治資金問題に関連し、過去の発言との整合性や秘書の監督責任をどのように考えるのか。また、母親からの多額の資金提供を本当に知らなかったのか。
- ・小沢民主党幹事長の政治資金問題に関連し、指揮権の発動についての鳩山内閣総理大臣及び千葉法務大臣の見解を伺いたい。
- ・天皇の「公的行為」の判断基準について、個別の事案で判断するのではなく、憲法の趣旨に沿うよう厳格にルール化する必要があるのではないか。また、このような憲法解釈等の歴史的な経緯を客観的に議論するため、内閣法制局長官の国会出席の必要があるのではないか。
- ・日米中 3 カ国の関係について鳩山内閣総理大臣の見解を伺いたい。
- ・「マニフェストは国民との契約」という発言の意味とその位置付けについて鳩山内閣総理大臣の認識を伺いたい。

### 柴 山 昌 彦君(自民)

- ・自公政権においては、2010 年代初頭にプライマリーバランスを回復するとの目標を立てたが、鳩山政権ではプ

ライマリーバランスをいつまでに回復するつもりなのか菅財務大臣の所見を伺いたい。

- ・これまでの贈与税の申告漏れで、鳩山内閣総理大臣のような巨額案件があったのか、また、申告漏れが指摘された場合、それを支払うことで足り、税務調査や刑事手続の余地はないのかについて伺いたい。
- ・群馬県のハッ場ダムは建設中止となったのに対し、胆沢ダムの建設予算が平成 22 年度当初予算に計上されるのは、予算及びマニフェストの公平性に対する信頼が欠けることだと思うが前原国土交通大臣の見解を伺いたい。

### 小 里 泰 弘君(自民)

- ・陸山会の土地購入に関する疑惑について、鳩山内閣総理大臣は、検察に対し迅速かつ公正・公平な捜査を求めるとともに、小沢民主党幹事長に説明責任を求める必要があるのではないか。
- ・政党の解散直前における政党交付金の移管は、国庫への返納逃れになるのではないか。また、自由党における政党交付金の資金移動について徹底究明すべきではないか。
- ・鳩山内閣総理大臣の株式売却所得の申告漏れに関連し、政治資金収支報告書、資産等報告書及び所得等報告書を訂正したことについて、鳩山内閣総理大臣はどのように考えているのか。
- ・鳩山内閣総理大臣の資金の動きに関する疑惑について、納税の公平性の観点から、税務当局の調査が必要でないか。